

3 アパレル分野について

(1) 概観

「アパレル分野」とは、「アパレル業」のうち、ニットメーカー（ニット製品）を除いたアパレルメーカーと縫製メーカーを「アパレル分野」として整理し、その中でブラウスなどの「婦人服の布帛（ふはく）製品」を対象製品としています。また、アパレル業では、消費者に向かって感性や創造性を発揮し、商品を通して満足を与えていくことのできる人材の確保・育成が重要な課題となっています。そこで、「職業能力評価基準(アパレル分野)改訂版」では、そのことを踏まえて、以下の5職種（10職務）について、その仕事に携わる方々に必要な職業能力を整理しています。

- 1) 企業の事業戦略を踏まえ、マーケティング戦略に基づいて商品の5適（適所・適時・適量・適価・適品）を実現するための商品（ブランド）企画・開発を行い、具体的なイメージを作り上げる「アパレル企画」（職務：「マーチャンダイジング」、「デザイン」）
- 2) デザイン画を基にブランドコンセプトを商品化するためのパターン（型紙）を作成する「アパレル設計」（職務：「パターンメイキング（型紙製作）」）
- 3) 企画されたアパレルの生産方針を定め、品質・コスト・納期を総合的に管理しながら生産プロセス全体を統括する「アパレル生産管理」（職務：「生産管理」）
- 4) 商品企画やブランドコンセプトに基づいて作成されたパターンを工場において実際に製造・量産する「アパレル製造」（職務：「検反・裁断」、「縫製」、「製造管理」）
- 5) 販売・プロモーション計画やVMD（ビジュアルマーチャンダイジング）計画に基づいて、完成された商品を店頭で販売し、あわせて顧客のニーズを把握してマーチャンダイザー等の企画にフィードバックする「アパレル販売」（職務：「販売」、「店舗運営」、「店舗管理」）

今回、職業能力評価基準の職種のうち「アパレル企画」、「アパレル設計」、「アパレル製造」、「アパレル販売」を対象とし、訓練の職務は「デザイン」、「アパレル設計」、「アパレル製造」、「アパレル販売」について、モデル評価シート・モデルカリキュラム等を作成しました。

(2) 検討体制

「アパレル分野」におけるモデル評価シート・モデルカリキュラム等については、中央職業能力開発協会において、一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会（理事長 廣内 武）及び日本アパレルソーイング工業組合連合会（会長 吉井 豊）との連携のもと、基準策定普及委員会（座長 岡本 義行：法政大学大学院政策創造研究科 教授）を設置し、検討を行いました。

モデル評価シート『デザイン』

(抜粋)

ジョブ・カード様式4〔評価シート〕

訓練の職務 デザイン(職業能力形成プログラム ○○○○型)

訓練参加者氏名 (氏 名)

上記の者の訓練期間における訓練職務内容と当社としての職業能力についての評価は、以下のとおりです。
今後のキャリア形成の参考にして下さい。

平成 年 月 日

実習実施企業

(評価責任者氏名・印)

(代表者氏名・代表者印)

I 企業実習・OJT期間内における職務内容

期 間	区 分	職 務 内 容
平成○年○月○日～ 平成○年○月○日	企業実習 又は OJT	

II 職務遂行のための基本的能力 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない 「評価を行わなかった」場合は/ (斜線) でC欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準
	A	B	C	A	B	C	
働く意識と取組 (自らの職業意識・勤務観を持ち職務に取り組む能力)							(1) 法令や職場のルール、慣行などを遵守している。
							(2) 出勤時間、約束時間などの定刻前に到着している。
							(3) 上司・先輩などからの業務指示・命令の内容を理解して従っている。
							(4) 仕事に対する自身の目的意識や思いを持って、取り組んでいる。
							(5) お客様に納得・満足していただけるよう仕事に取り組んでいる。
							(6) お客様に納得・満足していただけるよう仕事に取り組んでいる。

III 技能・技術に関する能力

(1) 基本的事項 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない 「評価を行わなかった」場合は/ (斜線) でC欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準	コード
	A	B	C	A	B	C		
技術者倫理の遵守							(1) 技術者としての自覚や社会的責任をもって仕事をしている。	B003101
							(2) 日常の業務に関連する法的又は倫理的な問題について常に問題意識をもって取り組んでいる。	B003101
							(3) 正当な理由なく業務上知り得た秘密を他に漏らしたり、盗用したりしない。	B003101
							(4) 自分の職務や専門分野に関連する時事問題に関心をもち、日ごろから問題意識を高めている。	B003101
							(5) 自らの専門分野における技術的問題について、それらの研究又は開発によってもたらされる地域社会や生産活動への影響を認識している。	B003101
							(6) 技術分野の環境面又は法的な時事問題について自らの仕事に関連づけて理解している。	B003101
							(7) 安全・環境の観点から製品の開発・設計に求められる必要最低基準を理解している。	B003101

(2) 専門的事項 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載) (評価基準の出所: モデル評価シート)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない 「評価を行わなかった」場合は/ (斜線) でC欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準	コード
	A	B	C	A	B	C		
ファッション感覚の醸成							(1) 日頃から国内外のファッションへの興味関心をもち、流行や個性表現の仕方を学んでいる。	H100131
							(2) ファッションだけでなく、音楽・絵画など、自らの感性を高めると思えるものに積極的に触れ親しんでいる。	H100131
							(3) 普段の生活で目に入るもの、例えば身の回りの風景など、自分が美しいと感じたときに、その感動を自分なりにどのように他者に伝えるかを考え、実行に移している。	H100131
							(4) 雑誌を読んだり、タウンウォッチングを行うなど、あらゆる機会を利用して消費者のライフスタイルの変化を感じ取ることを心がけている。	H100131
							(5) ライフスタイルの変化から、服飾にとどまらず衣食住の生活全般にわたって、生活者の視点からの個性表現のありかたについて考えている。	H100131
							(6) 日頃からデザインへの興味関心をもち、デザイナーの意図を読み取るよう努力している。	H100131
デザイン・素材の理解							(2) 日頃から服飾資材、服飾付属品に関する知識のレベル・アップに取り組んでいる。	H100131
							(3) 素材特性に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる。	H100131
							(4) プレス取縮や引張・曲げなど力学物性試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる。	H100131
							(1) 上司の指示のもと、シーズンテーマに基づく、基本スタイリングとマスターデザイン作成の補助を行っている。	H100131
製品イメージの具現化 (デザイン)							(2) 上司やチーフデザイナーの指示を受けて、シーズンテーマに従い、基本的なスタイリング、シーズン基本デザイン、シーズン基本カラー、イメージ素材を念頭において特定アイテムのデザイン画の作成の補助を行っている。	H100131
							(3) 数多くのデザイン画を描くことにより、デザイン画のスキルを向上させるよう取り組んでいる。	H100131
							(4) 常にマーケットリサーチ (百貨店廻り、雑誌チェック、海外コレクション情報の収集等) を行っており、最新のトレンドを把握するよう努めている。	H100131
							(5) デザイン画から仕様やディテール等を正しく読み取り、服飾資材、服飾付属品の選定を適切に行っている。	H100131
							(6) 不明点は上司等に質問し、デザイナーが表現したいシルエットを的確にパターンメーカーに伝えている。	H100131
							(7) 上司の指示のもと、自分の担当アイテムについてパターンメーカーが作成したトルをデザイン意図に照らしてチェックしている。	H100131
							(8) 上司の指示のもと、パターンメーカーに修正依頼を行っている。	H100131
							(9) 上司の指示のもと、パターンメーカーのサンプル縫製仕様書が意図したデザイン表現が伝わるようになっていくか確認している。	H100131
							(10) 上司の指示のもと、自分の担当アイテムについて、作成されたサンプルがデザイン意図とズレがないかパターンメーカーとともに確認している。	H100131
	(総評・コメント)							

判定目安表(評価ガイドライン)『デザイン』

II 職務遂行のための基本的能力

A:常にできている B:大体できている C:評価しない

能力ユニット	職務遂行のための基準		判定ガイドライン	
	A	B	A	B
働く意欲と取組(自らの職業意識・努力意欲を持ち職務に取り組む能力)	(1) 法令や職務のルール、慣行などを遵守している。 (2) 出勤時間、約束時間などの定刻前に到着している。	○ルール、法令の趣意及びその理由について理解していた ○美観に即してルールの趣意を理解していた ○時限や場所に関わりなく自らに準拠していた ○周囲の意欲となっていた	○日中業務で完結していない案件については、毎日必ず片付けていた ○業務に不明な点がある場合は、上司等に必ず確認していた ○対応が滞りた場合は、周囲に相談していた ○必ず事前到着(など)自らルールを決めていた ○交通手段など遅れそうな場合は必ず一歩先を入れていた ○生活リズムを構築し健康管理に配慮していた	○職務のルールが真ん中分かっていなかった ○ルールを破ることに抵抗感がなかった ○業務内容や進捗状況を把握することがなかった ○遅刻しなす生活リズムが不規則だった ○自分が遅刻すると周囲に迷惑がかかることを理解していなかった

III 技能・技術に関する能力

(1)基本的事項(「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A:常にできている B:大体できている C:評価しない 「評価を行わなかった」場合は、「(継続)でC欄を消す」

能力ユニット	職務遂行のための基準		判定ガイドライン	
	A	B	A	B
技術者倫理の遵守	(1) 技術者としての自覚や社会的責任をもって仕事をしている。 (2) 日常の業務に関連する法的又は倫理的な問題について常に高い意識をもって取り組んでいる。	○与えられた仕事に対し、技術者として最良の仕事ができるよう意欲的に取り組んでいた ○日頃から日常の業務に照らし、越えこらざる法的又は倫理的な問題と常に意識を持って取り組んでいた	○与えられた仕事に対し、技術者として職業に取組んでいる中で、紳服や指輪は必要なかった ○紳服は、業務に関連する法的又は倫理的な問題について意識して取り組んでいた	○技術者として最低限の紳服等、指輪などを着やらないことがあった ○世の中で起きた法的又は倫理的な問題について無関心で、重要さを理解していなかった

(2)専門的事項(「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A:常にできている B:大体できている C:評価しない 「評価を行わなかった」場合は、「(継続)でC欄を消す」

能力ユニット	職務遂行のための基準		判定ガイドライン	
	A	B	A	B
ファッション感覚の醸成	(1) 日頃から国内外のファッションへの興味関心をもち、流行や個性表現の仕方を学んでいる。 (2) ファッションだけでなく、音楽・絵画など、自らの感性を高め、自らの個性を高く表現する意欲をもち、実践的に取り組んでいる。 (3) 普段の生活で目に入るもの、例えば身の回りの風景など、自分が美しいと感じたときに、その瞬間を自分なりにとらえ、他者に伝えることを考えている。 (4) 雑誌を利用して別着のライフスタイルの変化を盛り込むことを行っている。 (5) ファッションだけでなく、服飾にとどまらず衣食住の生活全般において、生活者の視点からの個性表現のありかたについて考えている。 (6) 日頃からデザインへの興味関心をもち、デザイナーの意図を踏み取るよう努力している。	○国内外のファッションへの興味関心をもち、流行や個性表現の仕方を学んでいる ○業務に必要な事項を十分理解していた ○演劇や美術展に足を運ぶなど、音楽や絵画に積極的に取り組んでいる ○自分の感性を適切に表現できている ○強靱性の高い表現も多量に表現できている ○消費者のライフスタイルの変化を踏み取るよう熱心に取り組んでいる ○衣食住の生活全般にわたって、個性表現のありかたについて意識をもち、実践的に取り組んでいる ○意識の高い表現も多量に表現できている ○ファッションへの興味関心をもち、デザイナーの意図を踏み取るよう努力している ○業務に必要な事項を十分理解していた ○演劇や美術展に足を運ぶなど、音楽や絵画に積極的に取り組んでいる ○自分の感性を適切に表現できている ○強靱性の高い表現も多量に表現できている ○消費者のライフスタイルの変化を踏み取るよう熱心に取り組んでいる ○衣食住の生活全般にわたって、個性表現のありかたについて意識をもち、実践的に取り組んでいる ○意識の高い表現も多量に表現できている ○ファッションへの興味関心をもち、デザイナーの意図を踏み取るよう努力している ○業務に必要な事項を十分理解していた ○演劇や美術展に足を運ぶなど、音楽や絵画に積極的に取り組んでいる ○自分の感性を適切に表現できている ○強靱性の高い表現も多量に表現できている	○国内外のファッションへの興味関心をもち、流行や個性表現の仕方を学んでいる ○業務に必要な事項を十分理解していた ○演劇や美術展に足を運ぶなど、音楽や絵画に積極的に取り組んでいる ○自分の感性を適切に表現できている ○強靱性の高い表現も多量に表現できている ○消費者のライフスタイルの変化を踏み取るよう熱心に取り組んでいる ○衣食住の生活全般にわたって、個性表現のありかたについて意識をもち、実践的に取り組んでいる ○意識の高い表現も多量に表現できている ○ファッションへの興味関心をもち、デザイナーの意図を踏み取るよう努力している ○業務に必要な事項を十分理解していた ○演劇や美術展に足を運ぶなど、音楽や絵画に積極的に取り組んでいる ○自分の感性を適切に表現できている ○強靱性の高い表現も多量に表現できている ○消費者のライフスタイルの変化を踏み取るよう熱心に取り組んでいる ○衣食住の生活全般にわたって、個性表現のありかたについて意識をもち、実践的に取り組んでいる ○意識の高い表現も多量に表現できている ○ファッションへの興味関心をもち、デザイナーの意図を踏み取るよう努力している ○業務に必要な事項を十分理解していた ○演劇や美術展に足を運ぶなど、音楽や絵画に積極的に取り組んでいる ○自分の感性を適切に表現できている ○強靱性の高い表現も多量に表現できている	○国内外のファッションへの興味関心が薄く、流行や個性表現の仕方を学んでいない ○基本事項も理解していない ○音楽、絵画など、自らの感性を高めようと思えるものに関心を示す意欲がなかった ○強靱的に行動しようという意欲が見られなかった ○自分の感性を表現することができていなかった ○強靱の中に強靱なものとはほとんどなかった ○消費者のライフスタイルの変化を踏み取るよう取り組んでいる様子が見られなかった ○衣食住の生活全般にわたって、個性表現のありかたについて意識をもち、実践的に取り組んでいる様子が見られなかった ○意識の高い表現も多量に表現できている様子が見られなかった ○ファッションへの興味関心をもち、デザイナーの意図を踏み取るよう努力している様子が見られなかった ○業務に必要な事項を十分理解していない ○演劇や美術展に足を運ぶなど、音楽や絵画に積極的に取り組んでいる様子が見られなかった ○自分の感性を適切に表現できている様子が見られなかった ○強靱性の高い表現も多量に表現できている様子が見られなかった ○消費者的ライフスタイルの変化を踏み取るよう取り組んでいる様子が見られなかった ○衣食住の生活全般にわたって、個性表現のありかたについて意識をもち、実践的に取り組んでいる様子が見られなかった ○意識の高い表現も多量に表現できている様子が見られなかった ○ファッションへの興味関心をもち、デザイナーの意図を踏み取るよう努力している様子が見られなかった ○業務に必要な事項を十分理解していない ○演劇や美術展に足を運ぶなど、音楽や絵画に積極的に取り組んでいる様子が見られなかった ○自分の感性を適切に表現できている様子が見られなかった ○強靱性の高い表現も多量に表現できている様子が見られなかった
デザイン・素材の理解	(1) 日頃から服飾や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる。 (2) 素材特性に関する基本的な知識の習得を行っている。 (3) プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる。 (4) プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる。	○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる ○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる ○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる ○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる	○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる ○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる ○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる ○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる	○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる ○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる ○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる ○プレス取揃や引渡、曲げなど力学的試験に関する基本的な知識の習得に取り組んでいる

アパレル分野における教育訓練カリキュラム

訓練科名(コース名)		アパレル業実践科 (デザインコース)	訓練修了後の 関連職種	アパレル業におけるデザインの職種			
訓練目標		職業意識の啓発を促し、社会人としての常識や心構えを身につけ、アパレル業においてデザイン関係の業務を遂行するために必要となる基本知識・技能を習得する。					
仕上がり像		アパレル全般について概要を理解し、デザインに係る基本的な業務ができる。					
有期実習型訓練の内容	職務名又は教科名		職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考	
	実習 (OJT)	安全衛生作業	安全作業(5S活動、安全点検、保護具、KY活動)、衛生管理実務、事故発生時の対応	他作業に包含	340		
		デザイン実習	デザイン出し・デザインワーク、トータルチェック確認、仕様書確認、サンプル加工依頼、サンプルチェック				
	OJT計 340.0時間						
	座学等 (Off-JT)	学科	職業能力基礎講習	働く意識と取組・責任感、コミュニケーション、ビジネスマナー、電話対応、顧客対応(挨拶、身だしなみ、態度、言葉遣い)、PDCAサイクルの理解、企業活動(事業領域、組織、経営理念、社是等)の理解、コンプライアンス	10		新規採用時研修同等
			安全衛生	5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)、安全作業(安全点検、保護具、KY活動)、事故発生時の対応、救急対応	5		
			アパレル業の基本知識	ファッション全般に関する知識、アパレル業の業界構造・利益構造、アパレル関係用語(企画・設計・生産管理・製造・販売に関する用語等)、デザイン(デザイン、シルエット、アイテム等)に関する基礎知識、プロダクト(素材、色彩、コーディネート等)に関する基礎知識、法令知識(家庭用品品質表示法、不当景品類及び不当表示防止法等)	15		OJT前の基本知識の付与
			デザイン概論	デザインの種類、分類方法、シルエット基本知識、アイテム知識、ディテールデザイン知識、パターンメイキング基礎知識、サイズに関する知識、服飾資材・服飾付属品関連知識、素材の試験・検査法(力学物性試験等)	20		OJT前の基本知識の付与
			能力評価	オリエンテーション、ジョブ・カードによる能力評価(企業評価、自己評価)	10		
			学科計 60.0時間				
	実技	安全衛生作業	安全作業(5S活動、安全点検、KY活動)、衛生管理実務、事故発生時の対応、救急法(心肺蘇生、AED操作方法)	5			
		デザイン実技	ハンガーイラスト作成、デザイン画作成、指示書(指図書)作成	20		OJT前の基本技術・技術の付与	
	実技計 25.0時間						
	座学等(Off-JT)計 85.0時間						
	有期実習型訓練合計 425.0時間						
主要な設備 機器、教材	ジョブ・カード、各種マニュアル・ガイドライン等の資料 イラスト、デザイン用の筆記用具・画材 各種繊維素材のサンプル						